

ZENEL

かぜ

桂枝湯エキス配合

リコソ[®]顆粒-SII

ねっ

せき

関節の
痛み

14包入り

第②類医薬品

効能又は効果 かぜの諸症状(鼻水、鼻づまり、くしゃみ、のどの痛み、せき、たん、悪寒(発熱によるさむけ)、発熱、頭痛、関節の痛み、筋肉の痛み)の緩和

保管及び取り扱い上の注意 (1)直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管して下さい。(2)小児の手の届かない所に保管して下さい。(3)他の容器に入れ替えないで下さい(誤用の原因になったり品質が変わります)。(4)1包を分割した残りを服用する場合には、袋の口を折り返して保管し、2日以内に服用して下さい。(5)使用期限を過ぎた製品は服用しないで下さい。



副作用救済制度 電話0120-149-931

成分及び分量 1包(1.3g中) アセトアミノフェン300mg、ジヒドロコデインリン酸塩8mg、dℓ-メチルエフェドリン塩酸塩18mg、クロルフェニラミンマレイン酸塩2.5mg、無水カフェイン30mg、桂枝湯エキス(乾燥)200mg
添加物:乳糖水和物、パレイショデンプン、カルメロースCa、二酸化ケイ素、サッカリンNa水和物

用法及び用量 大人(15歳以上)1回1包、12歳以上15歳未満1回 $\frac{2}{3}$ 包 1日3回、食後なるべく30分以内に服用して下さい。*(1)用法・用量を厳守して下さい。(2)小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させて下さい。(3)12歳未満の小児には服用させないで下さい。



発売元

世大薬品工業株式会社

大阪市北区天満3丁目6番1号

製造販売元

世大薬工粉河株式会社

和歌山県紀の川市粉河840番地

お問い合わせ先

電話番号：06-6352-2381

受付時間：9時から17時まで

(土、日、祝日を除く)

⚠ 使用上の注意

❌ してはいけないこと (守らないと現在の症状が悪化したり、副作用・事故が起こりやすくなります) 1. 次の人は服用しないで下さい。(1) 本剤又は本剤の成分によりアレルギー症状を起こしたことがある人。(2) 本剤又は他のかぜ薬、解熱鎮痛薬を服用してぜんそくを起こしたことがある人。(3) 12歳未満の小児。2. 本剤を服用している間は、次のいずれの医薬品も服用しないで下さい。他のかぜ薬、解熱鎮痛薬、鎮静薬、鎮咳去痰薬、抗ヒスタミン剤を含有する内服薬等(鼻炎用内服薬、乗酔酔い薬、アレルギー用薬等) 3. 服用後は乗物等の運転をしないで下さい(眠気等があらわれることがあります)。4. 授乳中の方は本剤を服用しないか、本剤を服用する場合は授乳を避けて下さい。5. 服用前後は飲酒しないで下さい。6. 長期連用しないで下さい。



相談すること

1. 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談して下さい。(1) 医師又は歯科医師の治療を受けている人。(2) 妊婦又は妊娠していると思われる人。(3) 高齢者。(4) 薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人。(5) 次の症状のある人。高熱、排尿困難(6) 次の診断を受けた人。甲状腺機能障害、糖尿病、心臓病、高血圧、肝臓病、腎臓病、胃・十二指腸潰瘍、緑内障、呼吸機能障害、閉塞性睡眠時無呼吸症候群、肥満症 2. 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので

直ちに服用を中止し、この外箱を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談して下さい。

関係部位	症状
皮膚	発疹・発赤、かゆみ
消化器	吐き気・嘔吐、食欲不振
精神神経系	めまい
泌尿器	排尿困難
その他	過度の体温低下

まれに以下の重篤な症状が起こることがあります。その場合には直ちに医師の診療を受けて下さい。

症状の名称	症状
ショック (アナフィラキシー)	服用後すぐに、皮膚のかゆみ、じんましん、声のかすれ、くしゃみ、のどのかゆみ、息苦しさ、動悸、意識の混濁等があらわれる。

皮膚粘膜眼症候群 (ステーブンス・ジョンソン症候群)、 中毒性表皮壊死融解症、 急性汎発性発疹性膿疱症	高熱、目の充血、目やに、唇のただれ、のどの痛み、皮膚の広範囲の発疹・発赤、赤くなった皮膚上に小さなブツツ(小膿疱)が出る。全身がだるい、食欲がない等が持続したり、急激に悪化する。
薬剤性過敏症候群	皮膚が広い範囲で赤くなる。全身性の発疹、発熱、体がだるい、リンノ(首、わきの下、股の付け根等)のはれ等があらわれる。
肝機能障害	発熱、かゆみ、発疹、黄疸(皮膚や白目が黄色くなる)、褐色尿、全身のだるさ、食欲不振等があらわれる。
腎障害	発熱、発疹、尿量の減少、全身のむくみ、全身のだるさ、関節痛(節々が痛む)、下痢等があらわれる。
間質性肺炎	階段を上ったり、少し無理をしたりすると息切れがする。息苦しくなる、空せき、発熱等がみられ、これらが急にあらわれたり、持続したりする。
ぜんそく	息をするときぜーぜー、ヒューヒューと鳴る、息苦しい等があらわれる。
再生不良性貧血	青あざ、鼻血、歯ぐきの出血、発熱、皮膚や粘膜が青白くみえる、疲労感、動悸、息切れ、気分が悪くなりくらっとする、血尿等があらわれる。
無顆粒球症	突然の高熱、さむけ、のどの痛み等があらわれる。
呼吸抑制	息切れ、息苦しさ等があらわれる。

3. 服用後、次の症状があらわれることがあるので、このような症状の持続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、この外箱を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談して下さい。便秘、口のかわき、眠気 4.5~6回服用しても症状がよくならない場合は服用を中止し、この外箱を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談して下さい。

製造番号

使用期限

